

やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

◆発行・編集

福生市教育委員会
学校教育部庶務課
〒197-0005
福生市北田園2-9-1
(中央体育館内)
電話 552-7711
FAX552-2622

市営プール オープン!

開場期間 7月11日(日)～9月4日(土)
開場時間 午前10時～午後6時

	1回 2時間	超過料金 1時間
大人 (高校生以上)	200円	100円
小人 (中学生以下)	100円	50円
身障者	無料	
更衣 ロッカー	100円 リターン方式	

＊身障者の方は、更衣室・ロッカー等の使用についてご不明な点がありましたら受付にご確認ください。

＊小学生2年生以下は、高校生以上の付添者が必要です。付添者1人に対して2人までです。

＊市営プール無料使用券を市内の小・中学生に配布します。

市内の小・中学生の皆さんには、市内の学校を通じて無料使用券を配布していますが、市外の小・中学校へ通学されている方には、中央体育館窓口を用意してありますので、お申し出ください。

★楽しく水泳をするために

＊身体の調子が悪いときや、激しい運動の直後には泳がない。
＊ケガなく安全に水泳をするため、準備体操及びストレッチを十分に行う。

＊衛生的にかつ安全に水泳をするため、シャワーを浴び、一度全身をぬらして、足から静かに入水する。
＊疲労回復のため一時間中に5分～10分の休憩を取る。
＊ケガ防止及びお互いに楽しく水泳をするため、ふざけたり、他人に迷惑となるような事はない。

＊ケガ防止のため、プールのサイドを走らない。危険な飛び込みをしない。(25mプールは飛び込み禁止です)

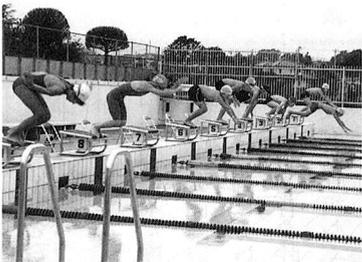
☆注意事項

＊プールに入場する方は、必ず水着を着用してください。水着着用でないとはプールのサイドには入れません。

＊オイル等の使用は出来ません。化粧はよく落としてください。
＊ロッカーには鍵を掛け、持物は自己管理してください。

★水泳が終わったら、洗身、洗眼、うがい、耳の中の水とり等を行い、健康状態を確認してください。

自転車等で来場される方は交通ルールを守り、車に気をつけておこしくください。



昨年度の水泳大会から

☆水泳大会に向けて

平成16年度福生市民総合体育大会水泳大会を9月5日(日)に開催されます。水泳大会に参加される方は、この夏休み市営プールで練習しましょう。

また、スポーツ振興課では、水泳教室、泳力認定会等の事業も行いますので、詳しくはスポーツ振興課へお問い合わせください。TEL552-5511へ。

《体育館》

ちよつとあいた時間、体育館で楽しく運動しませんか

＊個人利用料金 大人一回(1時間30分) 150円 小人(3歳以上中学生以下)一回(1時間30分) 70円

＊開館時間 午前9時～午後10時
小人の利用時間は午後6時まで(4月～9月)

★休館日

☆月曜日(ただし、この日が国民の祝日に当たる場合は次の日以降最初の休日でない日)。

☆年末年始

＊利用できる種目
卓球・バドミントン・バスケットボール・ミニテニス等、

＊利用方法

・体育館受付にて空き状況の確認をし、許可を受けてから入館してください。
・運動のできる服装で、室内用運動靴をご持参ください。(裸足では利用できません)
・器具の出し入れ、施設・設備等の使用については、係員の指示に従ってください。

示に従ってください。
・終了後は必ず受付に報告してください。



トレーニング風景

★トレーニングについては中央体育館・福生地域体育館にて、高校生以上の方が利用できますが、若干利用方法が異なりますので、初めての方は各体育館にお問合わせください。

中央体育館
TEL 552-5511
福生地域体育館
TEL 530-8811
熊川地域体育館
TEL 552-1980

福生市青少年 海外派遣生決定

派遣生の12人はユタ州のオレム市で、9日間のホームステイ、小学校訪問などを通し異文化に対する理解を深めるとともに日本の伝統文化を紹介し、相互理解に努めます。

また、ブライスカニオン、グランドキャニオンでの野外活動等を通し、アメリカの自然について学習していきます。

◎派遣生の皆さん(敬称略)

(氏名(学校名・学年))
加藤文子(福生一中2年)
澁谷菜穂(福生一中2年)
堀越万友里(福生一中2年)
草薙薫(福生一中3年)
田村香菜子(福生一中3年)



7月21日～8月3日 14日間 アメリカ(ユタ州、アリゾナ州、ネバダ州、カリフォルニア州)へ

市民会館・ 公民館休館 のお知らせ

平成17年度にリニューアル改修工事が予定されているため、次のとおり休館します。

利用者の皆さんには大変御迷惑をおかけしますが、御協力をお願いします。

●休館期間
平成17年7月2日～
同年12月28日
●問合せ 市民会館
電話 552-1711

教育随想

「公民館と市民を結ぶ公運審」

福生市公民館運営審議会 委員長 田中加代



社会教育 機関である 公民館は、

時期においても、人と共に学び合うことが大切である」という視点に立って、市民一人ひとりの文化創造や学習の自主的活動を支援しています。

公民館運営審議会（公運審）は館長の諮問機関として公民館と市民とを結ぶことを目的として置かれています。公運審は一期二年で十名の委員（学識経験者二名、学校教育関係者一名、本館利用者二名、松林分館利用者一名、白梅分館利用者一名、文化協会一名、シルバー人材センター一名、社会福祉協議会一名）で構成されており、月一回定例会を行っています。定例会では公民館の事業計画や予算について説明を受けたり、事業内容や様々な課題について話し合いをしています。こうした内容や公運審の活動については、二ヶ月に一度「公運審だより」を発行し、公民館三館、図書館、市役所、体育館などに配

布していますのでぜひお読みください。

今年度、公運審としての大きな取り組みは第四回関東甲信越静公民館研究大会兼第四回東京都公民館研究大会が東京都で開催されるということです。福生市公民館でも二つの分科会の会場を引き受けており、現在大会に向けて事務局である国分寺市が中心となり、実行委員会が開催されています。その中で今回の研究大会では、東京の公民館はいきいきと元気に活動していることを広く関東各県、各市から参加する社会教育関係者や市民の皆さんにアピールしていきたいと話合っています。同時に公民館活動を捉え直し、新たな価値観を求め必要があるとも考えています。何年か前に野澤久人市長が「公民館のつどい」でお話された折、市長は「なんといい人も人が一番の財産なんです」と話されましたが、人が人として大切にされ、人によって、地域や社会が豊かに育っていくことこそ、今最も大切なことだと思います。財政的には厳しい状況の中、市民一人ひとりがより、豊かに暮らしていくために、公民館が地域住民の拠点としてこれからも一層充実するよう努力をしていきたいと考えています。

福生第五小学校

校長 笹嶺 千秋

福生第五小学校は多摩川のすぐ近く自然に恵まれた中にあります。

児童数は295名、1学年あたり25名前後と、一人ひとりの児童の顔が大きく見える温かい学校です。

◎自立した人間教育

◎登校したい・させたい学校

◎よい授業をしようとする教師のいる学校

を目指して、次のようにして日々の教育活動に精一杯取り組んでいます。

《確かな学び》

一人ひとりに応じた指導を行い基礎的な学力をつけるために少人数指導を取り入れています。3～5学年の国語と算数で行い、1教室17・18人程で授業を受けています。内容によって習熟度別になり分かる授業を工夫して進めています。

1・2・6学年は部分的に国語と算数に指導補助員をいれた複数指導体制をとりきめ細かく対応しています。同時によく学ぶ子になるよう勉強する習慣をつける手立てもとっています。

《豊かな心を育てる学び》

道徳の授業を大切にしています。特に本年度は、「道徳

授業地区公開講座」を低・中・高の3回に分けて実施し、多くの参加者を呼びかけます。全校で取り組む「特別道徳授業」も保護者にも呼びかけて実施します。また、音楽発表会・多摩川の清掃など地域ボランティア活動・読書活動などで心を育みます。

《健康な体をつくる学び》

楽しく走ろう 月間・縄跳び月間を設けたり全校体育を実施して体づくりに励みます。

《特色ある愛鳥活動》

東京都の愛鳥校に指定され長く続けたきた伝統ある教育活動です。校庭ではムクドリなどの野鳥と子ども達が一緒に暮らしています。学年のめあての鳥もあり、観察会や巣箱設置など全校で取り組みます。野鳥博士も認定しています。また「水辺の楽校」活動にも参加し環境教育につなげていきます。

○教職員も大変研究熱心です。本年度は福生市の教育研究奨励校の指定を受け11月5日（金）に研究発表をします。

学校紹介



少人数指導



愛鳥観察会

平成16年度道徳授業地区公開講座のお知らせ

来年度就学されるお子さんを持つ保護者の方へ

「道徳授業地区公開講座」は、子どもたちの心の教育や家庭・学校・地域における道徳教育の在り方・連携への理解を深めようとの趣旨から授業公開と意見交換を行うものです。各小・中学校の予定は左表のとおりですので、多くの保護者・市民のみなさまにご出席いただきたくご案内します。なお、第五小学校については「広報ふっさ」に掲載し、すでに終了しておりますが、他校の実施日も近づきましたら再度ご案内いたします。

福生五小は、開かれた学校として、支えてくださっている保護者・PTA・地域の方々と共に進んでいきます。愛鳥活動に関心をお持ちの方、また研究発表会・道徳授業などにどうぞお寄り下さい。

申込・問合せ 教育委員会指導室学務・指導係 552-771

Table with 4 columns: 学校名, 実施学年学級, 実施日, 備考. Lists dates for various elementary and middle schools.

文化財だより

漢字(文字)と読み

地名や文字も文化遺産の一つです。

前号は福生の地名のいわれ等、「ふっさ」となかなか読めないことを述べましたが、今号は「福生」の「生」の文字の読み方についてさぐってみます。どうして「さ」と読ませるのでしょうか？

前号でも、「生」を「さ」とよむのは、仏語で「生飯(さば)」という語があり「さ」とよむようになったともいわれていることを掲載しました。

日本全国でこの「生」の文字のつく地名は多くありますが、難読地名とされている中から主なものをみてみます。

- 「飛生(とびう) 北海道」
 - 「稲生(いのう) 青森県」
 - 「弥生(やよい) 青森県」
 - 「竹生(たこう) 秋田県」
 - 「蒲生(がもう) 福島県」
 - 「葛生(くずう) 栃木県」
 - 「壬生(みぶ) 栃木県」
 - 「羽生(はにゅう) 埼玉県」
 - 「越生(おごせ) 埼玉県」
 - 「菅生(すがお) 東京都」
- 東京以北でもこれだけあります。西日本にもほほおなじような読みになっています。いまでは多くは「生」の文

字を「う」と読ませることがわかります。

例外的に福生の「さ」と越生(埼玉県)は「尾根越し」が変化したものといわれています。いろいろな読みかたがあります。いろいろな読みかたがあります。

「ふ」とよまれていたと仮定すると「ふ」が「う」に変化したことが想像できます。前述の「飛生」は、とびふ→とびう 「蒲生」は、がも(がま) ふ→がもう 「羽生」は、はふ(はぶ) ↓はにふ(はねふ) ↓はにゅう

また、「弥生」は、(やよふ) ↓やよひ↓やよい 「越生」は、おねごし↓おねごせ↓おごせ 「菅生」は、すがお(すがほ) ↓すがお

このようにみると、「生」の文字の読みは、元来「は行」の「(は)・ひ・ふ・(へ)・ほ」というよみにもなっています。そして「福生」も古くは「ふさふ」であったかも知れません。

福生と越生の「生」は、さ行の「さ・(し)・(す)・せ・(そ)」になっています。さらに、「檜生原(ひさはら) 高知県」や「漁生浦(りようせうら) 長崎県」という読みもあります。

なお、東京都の「都」は、「た行」の「つ」と「と」、文化財の「化」は、「か行」の「か」と「け」の読みになっています。

声と韻を研究する「音韻学」やその専門書「韻鏡」を当時、福生村の名主、田村十兵衛(江戸時代後期)もその学問を研究し理解していたといわれています。

日本語はまことに複雑ですが、この日本の文字文化をこれからも守っていききたいものです。

【生】



篆文



金文



甲骨文

(角川大字典より)



郷土資料室「福生の歴史展」より

学校給食だより

福生第一中学校ランチルーム「フォレストホール」利用状況

福生第一中学校のランチルーム(フォレストホール)の利用は、4月12日から始まり

学校として、生徒のみならずマナー等についてより確実に身につけてもらうため、2・3年生の学年別あるいは4月いっぱいかけて行いました。

1年生については中学生活の最初となりますので、学級づくりを落ち着いて行い、学校生活に慣れてもらうようにと、当面は教室で一緒に弁当を食べていただきました。

全校生徒が利用するようになったのは、5月の連休明けからですが、これまでの間に、保護者説明会等で多くの方から「食べられない生徒が出たらどうするのか」と心配された発言がありました。そのような事態はおこっておりません。

ランチルームの席が足りない、用意したランチ等が売りにくいというようなくはなく、生徒のみなさんが余裕を持って食べることができている状況です。

利用の状況としては、まだ期間も短く、確実に判断ができる状況ではありませんが、当初の教育委員会が想定している利用率30%よりは、現在のところ、若干下回っている状況です。

今後、この一中の状況は二中・三中のモデルとなるので、1学期の間は試行期間と捉え、引き続き学校とも話し合いを持ち、十分に状況を把握し、より良い内容にしていきたいと考えております。

6月のメニュー
1日(火) ランチ・チキンの和風チーズ焼き、アラカルトA・穴子天丼、アラカルトB・ツナおろしスパゲティ、麺・とんこつラーメン

2日(水) ランチ・かじきのフライ、アラカルトA・とろろ豚焼肉丼、アラカルトB・キーマカレー、麺・野菜タンメン

また、福生第二中学校については平成16年度(今年度)工事を行い、平成17年4月から実施します。

第三中学校は平成17年度工事の平成18年4月実施を予定しています



ランチを食べる一中生

学校給食センターから

栄養士の独り言

福生市の小学校給食は、第三小学校敷地内に第一給食センターがあり、二小、三小、七小の給食を作っています。

また、第二給食センターは、第四小学校敷地内にあり、一、四小、五小、六小の給食を作っています。

各給食センターは調理員11名、栄養士1名で献立作成から調理作業を行っています。

午前8時から材料が給食センターに搬入されます。材料はよく洗い、刻まれた材料は大きな釜に運び調理を始め、11時30分ごろには各学校へ配送に出かけます。

午後、食べ終わった食器を各学校に回収に行き、洗浄作業を行い、消毒保管をして1日が終わります。

学校給食のねらいは、栄養のバランスがとれた食事を通して、健康の保持・増進・体格の向上を図るとともに、日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うことです。

一食の栄養価は中学年(3・4年生)でエネルギー650キロカロリー・たんぱく質25グラムを標準とし、1日の栄養所要量のほぼ3分の1を学校給食で摂り、家庭できりにくいカルシウムは約2分の1が取れるようにしています。

献立作成で 気をつけていることは

- ① 脂肪はとり過ぎない。
- ② 動物性脂肪にかたよらない。
- ③ たんぱく質は動物性にかたよらない。
- ④ ビタミン、ミネラルをたっぷりとる。
- ⑤ 味付けは薄味、塩分・糖分は控えめにする。
- ⑥ 旬の食材を使う。
- ⑦ 季節の行事を活用する。

などをお考えして、色どりのよい組み合わせを考え、献立を作成しています。

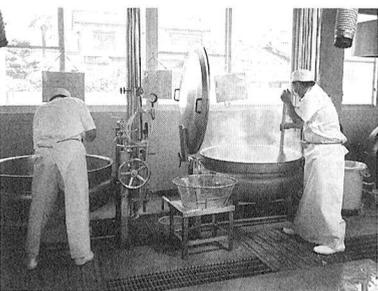
栄養士や調理員は、美味しかったやすい給食を一生懸命作っています。

子供たちには、好きなカレーやシチューだけでなく、嫌いなものでも少しづつ、がんばって食べていただきたいと心から願っています。

給食の人気メニューは
ドライカレーやラーメンなどの麺類が好まれています。

ラーメンは鶏がらを使って本格的にスープを作っています。

ドライカレーもルウは、ブラウンルウを長時間かけて作ります。



調理作業風景

平成16年度市P連の総会開かれる

福生市公立小中学校PTA連合会の総会が、6月12日、市民会館において市長を始め教育委員長、都議、市議ほか多数の方のご臨席を賜り盛大に開催されました。この福生市公立小中学校PTA連合会では、市内小学校七校・中学校三校のPTA役員さんが連合会を組織して、持ち回りで当番校に連合会の役員をお願いしております。平成16年度におきましては、福生市立福生第二中学校が当番校になりました。

活動方針として

- ①児童・生徒の安全を最優先とし、取り巻く環境について協議する。
- ②活動内容は、市P連としての独自性を高める。
- ③各方面との連携、会員相互の交流を図る。
- ④理事会においては、関係団体より意見を聞くとともに協調していく。

事業計画として

理事会及び、管外視察、福生七夕まつりの巡回、会員親睦球技大会、音楽会、こども110番の家等
 なお、今年度については、「こども110番の家」に注目を置き、子どもが身の危険をかんじた時に、助けを求めることのできる緊急避難場所や、避難所プレート等の掲示

により、地域の防犯意識や連帯意識を高め、子どもを危険からまもる推進をしていきます。

平成16年度福生市公立小中学校PTA連合会役員

- 会長 幡垣正生 (第二中PTA会長)
- 副会長 有水香 (第三中PTA会長)
- 厚谷まゆみ (第二中PTA副会長)
- 玉置清美 (第三中PTA副会長)
- 村木浩美 (第三中PTA副会長)
- 理事 小中学校PTA会長 (福生第二中学校) 小中学校校長
- 事務局 (福生第二中学校) 澤田理恵子
- 書記 田村明浩
- 田淵裕子
- 吉野あや子
- 中一夫 (教諭)
- 岡本法子
- 北瀬真弓
- 奥野幸子 (教諭)
- 委員 田辺靖夫 (教頭)



新役員を紹介します

福生第三中学校PTA「美校会」の活動紹介

先月6月19日(土)第16回「美校会」が実施されました。この取り組みは、平成9年に『三中を美しくする日曜大工の会』として発足しました。在校生と地域の方々や保護者、職員の手による学校美化のボランティア活動です。「子どもたちが学ぶ学校施設の美化に少しでも役立てられれば」というPTAの意向が原動力となり、地域へ呼びかけのもと、これまでに校舎内外の塗装、校地内への樹木の植樹、清掃活動、小規模な不具合箇所の修繕などが行われてきました。この理念が今年も引き継がれ、16回目となる今回は、側溝や校庭周囲の清掃が行われました。校内の側溝は、日常はグレーチングという覆いが架かっていますが、その下には土砂と落ち葉が多量に堆積しています。体を動かし額に汗して掻き出した大量の土砂を前にして、生徒はボランティア活動としての成果を実感し、達成感に満ちた面持ちでした。また、今回の「美校会」には、第三中学校評議員、地域住民、保護者の多くの方々に力添えをして頂きました。地域社会の方々にとっては、

ちょっといいお話

日本善行会から感謝状を受ける

福生三中(1年) 齋藤翔太君
 福生五小(6年) 堀脇尚人君

齋藤君と堀脇君は、今年の1月21日(水)午後6時40分頃、武蔵野台にある松林会館の将棋教室の帰り、羽村市在住の80歳ぐらいの高齢者が、背中にバックを背負い、両手に荷物を持ち起き上がれない状態で倒れていたところに通り合わせ、直ぐに高齢者の介護と松林会館や近所の大人へ通報した。齋藤君と堀脇君は、倒れた時に散乱した荷物を整理し、背中のバックを下ろしてあげ、その後大人の方と一緒に高齢者を自宅まで送ってあげたそうです。高齢者の方は、肩及び腰に打撲を負ったが幸い自宅療養ですんだとのこと。この二人の素早い行動及び高齢者を思いやる行為が認められ、この程(社)日本善行会から感謝状が送られてきました。



作業している風景

地元の公立学校と言えども接する機会が限られています。学校の多様な取り組みの場を地域に開き、学校に関与して頂く事を通して、学校の実態を理解して頂き、適切な評価と助言をいただける機会にしていきたいと思います。

◇教育委員会の動き

平成16年4・5・6月の福生市教育委員会定例会報告
 平成16年第4回福生市教育委員会定例会(4月23日)で次の議案が審議可決されました。

- 議案
 - ◎福生市学校評議員の委嘱について
 - ◎福生市学校給食センター運営審議会委員の任命について
 - 報告事項
 - ◎平成16年度教育課程届の分析について
 - ◎福生市立図書館の特別整理日について
- 平成16年第5回福生市教育委員会定例会(5月18日)で次の議案が審議可決されました。
 - 議案
 - ◎福生市学校給食センター運営審議会委員の委嘱及び任命について
 - ◎福生市学校評議員の委嘱について
 - 次回の教育委員会定例会(予定)
 - 日時 7月23日(金)午前10時
 - 8月20日(金)午前10時
 - 9月24日(金)午前10時

教育Q&Aコーナー

Q 特別支援教育とはどんな教育

A 知的障害や視覚障害等、これまでの特殊教育の対象だった障害だけでなく、LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症を含めて、障害のある児童・生徒に対して適切な教育や支援を行うことを、「特別支援教育」といいます。

特別支援教育は、障害のある人も障害のない人も同じように社会の一員として社会参加し、自立して生活できる社会を目指すノーマライゼーションの考え方の進展や、通常の学級に在籍するLD等の児童・生徒への対応等、心身障害教育をめぐる状況が大きく変化したことから、その実現・充実が求められています。

福生市教育委員会では、このような状況を踏まえ、国や都が実施するモデル事業の成果や課題を見据えながら準備を進めております。

東京都育英資金

奨学生の予約募集

この制度は、平成17年4月に高等学校、専修学校高等課程に進学後、勉学に必要な資金の一部(東京都育英資金を借りることが出来るよう、進学前にあらかじめ採用候補者として登録しておくものです。

この育英資金は生徒本人に直接貸与するもので、借り受けた本人(生徒)は、必ず返還しなければなりません。

また、この制度を利用すると福生市育英資金は申請できません。

詳しくは在学中の中学校にお尋ねください。